

江田島市高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画の概要

【1】計画策定の趣旨

○ 第9期計画の期間満了に伴う次期計画の策定

- ・ 第9期計画の期間満了に伴い、令和9（2027）年度から令和11（2029）年度までを計画期間とする「江田島市高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画」を策定する。

○ 令和22（2040）年を見据えた中長期的な視点による計画策定

- ・ 令和22（2040）年を見据え、地域共生社会の実現と地域包括ケアシステムの更なる推進に向け、高齢者福祉、介護予防、認知症施策、生活支援、介護保険サービス等を総合的に推進する。

【2】本計画の性格

本計画

【高齢者福祉計画】

（「認知症施策推進計画」を含む。）

地域における高齢者福祉事業に係る総合的な計画

- 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
- 生活支援体制の整備
- 地域支援事業、健康づくりの推進
- 積極的な社会参加の促進
- 「認知症施策推進計画」に基づく
- 高齢者に配慮した生活環境の整備 など
- 認知症施策・権利擁護支援の推進

【介護保険事業計画】

介護保険サービスの事業量や整備目標等を定める計画

- 要介護等認定者数の推移や推計
- サービスの利用状況
- 介護サービス等の確保方策
- 介護保険事業に係る費用等の見込み
- 介護保険事業の円滑な推進 など

地域包括ケアシステム

【3】計画の期間

- 令和9（2027）年度から令和11（2029）年度までの3年間
- 定期的に施策や事業について点検・評価を実施し、整理した課題を最終年度に次期計画へ反映

【4】本市における計画の位置付け

【上位計画】

- 第3次江田島市総合計画
- 江田島市第3期人口ビジョン・総合戦略



地域共生社会の実現

江田島市地域福祉計画（福祉の総合計画）

【高齢者】 （本計画）

- ・ 高齢者福祉計画
- ・ 介護保険事業計画

【障害のある人】

- ・ 障害者計画
- ・ 障害福祉計画
- ・ 障害児福祉計画

【こども】

- ・ こども計画

【健康づくり】

- ・ 健康江田島21計画

【5】アンケート調査の実施概要

調査名称	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	在宅介護実態調査
調査対象	市内に居住する 65 歳以上の市民	在宅で生活している要支援・要介護者
調査方法	郵送配布～郵送回収	面接聴取法
調査期間	令和 7（2025）年 12 月～ 令和 8（2026）年 1 月	令和 7（2025）年 12 月～ 令和 8（2026）年 2 月
配布数	1,500 人	－
回収状況	885 人（59.0％）	510 人

調査名称	介護支援専門員（ケアマネジャー） アンケート調査	サービス提供法人アンケート調査
調査対象	市内の居宅介護支援事業所に勤務する （主任）介護支援専門員	市内に所在する介護サービス 提供法人の代表者
調査方法	居宅介護支援事業所を通じた 配布・郵送回収	郵送配布～郵送回収
調査期間	令和 8（2026）年 2 月～3 月	令和 8（2026）年 2 月～3 月
配布数	29 人	17 法人
回収状況	27 人（93.1％）	11 法人（64.7％）

【6】アンケート調査結果のポイント（要旨）

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

- ・ 一人暮らし高齢者の増加と、年齢上昇に伴う介護・介助ニーズの高まり
- ・ 住み慣れた地域で暮らし続けるための生活支援・移動支援への高いニーズ
- ・ 介護予防、社会参加、認知症相談支援の充実の必要性

2 在宅介護実態調査結果

- ・ 単身世帯・高齢者のみ世帯の多さと、在宅生活を支える支援の必要性
- ・ 家族介護者の高齢化と、認知症状への対応、外出支援等への不安
- ・ 生活支援、見守り、仕事と介護の両立支援への高いニーズ

3 介護支援専門員（ケアマネジャー）アンケート調査結果

- ・ サービス提供体制や経済的事情による、必要な支援調整の難しさ
- ・ 地域資源・インフォーマルサービスの情報共有、多職種連携への高いニーズ
- ・ 市への期待として、事務負担の軽減、医療機関連携、制度に関する情報提供の充実など

4 サービス提供法人アンケート調査結果

- ・ 物価高騰、人材確保・定着など、事業運営上の大きな課題
- ・ サービスの質の向上、虐待防止・権利擁護に向けた取組の必要性
- ・ 法人間連携、ICT・DX活用、業務改善への支援